



千葉第一支部長 江澤廣氏の氣天流獅子舞

謹賀新年



# 東京都から認定NPO法人に認定されました

認定NPO法人 江戸城天守を再建する会

# 江戸城かわら版

令和4年1月10日

100万人  
賛同署名運動  
推進中!

## CONTENTS

141	312	108	7	6	5	2	1
認定NPO法人に認定される							
オンライン講演会、2021事業報告							
小野泰輔氏特別寄稿、港区長訪問							
黒田涼の江戸・東京歴史講座③							
「和の心」を紐解く(壹)土藏利生							
江戸の子ども文化②中城正堯							
名城の天守⑩小倉城天守 三浦正幸							
神田すずらん通り商店街							
投稿、新人会著者、寄付者一覧							
事務局からのお知らせ							

認定NPO法人とは所轄庁から法令等を遵守し適正な運営が行われていると認められた団体です。認定NPO法人制度は、認定NPO法人への寄付を促し、その活動を支援するために税制上の優遇措置として設けられたものです。認定を受けるためには、所轄庁による厳しい審査が行われます。当会も寄付者の名簿、認定基準に適合する旨の書類が求められ、当会事務所において都庁担当者による実地監査も行われ、認定されました。

都の認証NPO法人は九、一九九団体で、認定NPO法人は二三〇分の一(3%)しかありません。

今後とも適正な運営を行い、江戸城天守再建に邁進してまいります。引き続き、天守再建へご支援いただきますよう、お願い申し上げます。

ムページでもお知らせしていますが、会員の皆様のご支援により、当会は昨年一二月六日付で東京都から認定特定非営利活動(認定NPO)法人として認定されました。

認定NPO法人とは所轄庁から法令等を遵守し適正な運営が行われていると認められた団体です。認定NPO法人制度は、認定NPO法人への寄付を促し、その活動を支援するために税制上の優遇措置として設けられたものです。認定を受けるためには、所轄庁による厳しい審査が行われます。当会も寄付者の名簿、認定基準に適合する旨の書類が求められ、当会事務所において都庁担当者による実地監査も行われ、認定されました。

都の認証NPO法人は九、一九九団体で、認定NPO法人は二三〇分の一(3%)しかありません。

今後とも適正な運営を行い、江戸城天守再建に邁進してまいります。引き続き、天守再建へご支援いただきますよう、お願ひ申し上げます。

(事務局/浅井純二)

新春号

# オンライン講演「全国お城物語」が 全国のお城の調査・整備の 状況を浮き彫りに

江戸城天守を再建する会では、コロナ禍の中で活動を維持するために、「全国お城物語」と称する、城郭に関するオンライン講演会を実施してきました。回を重ねると、全国各地で活躍している専門家のお話を直接うかがう方法としては、講師に東京へ出張していただくよりはるかに現実的な方式でした。そこで、二〇二二年も継続して、毎月各地の城郭を紹介してまいります。

小田原城天守の変遷

江戸時代の近世城郭まで小田原城の通史

諫訪間氏講演・総構を築いた北条氏時代の城から

次のスライド

小田原城

2022.10.10 天野和也

ノートはありません。



↑山本氏講演：土の城・小田原城と石垣の城・  
石垣山城の対比／小田原が江戸に与えた影響

4. 松代城跡第2期整備計画の概要

宿野氏講演・駅舎に転用されていた  
かつての城郭エリアを取り戻して  
調査・復元（第二期整備）

岡崎城だより

定期的に発行されている  
岡崎城の発掘調査報告書



初期の廢城令によって建物が却・埋立整地されて他の用途の敷地として使用されました。松代城ではその一部が農地に転用されたそうです。その際、城郭時代の建物の記録が残されていた例がありません。

発掘調査は  
予期せぬ結果が  
当たり前

廢城令によって他の用途に転用  
されていた元城郭の敷地が近年  
戻ってきたので、そこを城址公園  
に戻す際、まず先に、埋められて  
しまった城郭の構成物や痕跡を発  
掘調査しておくといえそうです。

当会が「全国お城物語」を企画  
したのは、全国で城址の発掘調査

## 全国お城物語(2021年10~12月開催)講師一覧

開催日※	城郭名	講師	所属
10月10日	小田原城	諫訪間 順	小田原城天守閣館長、 日本古石器学会副会長
12月12日	小田原城・石垣山城	山本篤志	小田原城郭研究会、 大外廓の会会長
11月20日	岡崎城	山口遥介	岡崎市教育委員会・ 社会教育課岡崎城跡係
12月5日	松代城	宿野隆史	長野市教育委員会事務局・ 文化財課学芸員

その結果を市民にフィードバックするための現地説明会が活発に行われている（ただしコロナ禍のため激減した）ことを知ったからです。現地説明会のオンライン版というわけです。

自治体に講演依頼をしたところ、教育委員会内の部門である文化財もしくは社会教育担当課や、観光部局内の歴史文化担当課の方に講師を引き受けもらうことができました。講師の多くは発掘調査にも参加しています。

発掘調査の実施場所と計画は、中長期のお城の整備計画によって決められています。整備計画は発掘調査から始まるといえそうです。

## 全国自治体の 城址整備計画を読むと、 そのお城の近未来の姿が見えてきます

一方「江戸城サロン」では、一土城再建を夢見る会理事長（安土城再建を夢見る会理事長）による「五年間の活動と研究から見えた安土城&信長（その二）」、

古建築模型作家による「城郭模型でかなえる風景を再現する夢」と題するオンライン講演を実施しました。

## 「江戸城サロン」 今後の予定

日本の伝統文化を幅広く取り上げる「江戸城サロン」オンライン講演会の予定は次の通りです。

◆変化を続ける！神田神保町！世界に誇れる「本の街」が進化し続けるために

日時：三月二〇日（日）

講師：八木壯一 株式会社八木書店・代表取締役

日時：四月二〇日（水）午後七時

講師の許可が得られたセミナー録画を、当会の運営する YouTube チャンネルで公開しております。

開始

第一回 駿府城

日時：三月二〇日（日）

講師：安川 満 岡山市教育委員会 文化財課

▼第一〇回 浜松城

日時：四月二〇日（水）午後七時

講師：福知山城天守古写真を使った実験

（文／近藤一郎）

たくましさを感じました。

ふんだんに写真が入った発掘調査結果の報告書は、整備計画同様、自治体サイト内に見つけることができますので、結果がもたらしたサプライズを楽しんでください。

# もう一つの オンライン講演 **「江戸城サロン」も開催**

YouTube 江戸城散策チャンネルで終了した  
城郭セミナー録画等を  
公開中

講師の許可が得られたセミナー録画を、当会の運営する YouTube チャンネルで公開しております。

開始

第一回 駿府城

日時：三月二〇日（日）

講師：安川 満 岡山市教育委員会 文化財課

▼第一〇回 浜松城

日時：四月二〇日（水）午後七時

講師：福知山城天守古写真を使った実験

（文／近藤一郎）

岡崎市の「岡崎城跡整備基本計画」や長野市の「松代城第二期整備計画」のように、城址が所在する多くの自治体では、城址・城跡の整備計画を策定しており、それを時勢に合わせて改訂しています。それらお城の備計画は、自治体によって一部または全部が公開されていることが多く見られます。

そこで、全国のお城を巡っていれる城郭ファンの方がお城を訪ねる前に整備計画を読んでおけば、現在の姿のどこがどのように変わったか現地で想像することができます。

▶第八回 小牧山城「信長が築いた石垣の城のルーツだった小牧山城」  
日時：二月一三日（日）  
講師：小野友記子 愛知県小牧市  
教育委員会事務局 小牧山課  
力  
力

※「全国お城物語」「江戸城サロン」とも記入がない場合の開始時刻は午後二時です。  
※予告せず講演日時を変更することがありますので、「こくちーずプロ ○○城」で検索して最新のセミナー情報をご確認ください。

（文／近藤一郎）

3

# 二〇二一年度事業報告

## コロナに振り回された一年でした

お城EXPO2021  
による署名運動と  
御城印販売

昨年一二月一八日と一九日、  
パシフィコ横浜ノース（横浜市）  
にて開催された「お城EXPO  
2021」に出演しました。

当会が一小間のブースを置いた「城めぐり環境情報ゾーン」  
では、四〇を超えるブースがござ  
した。自治体が府県ごとにまと  
まって大ブースを出すことが定

当会会員  
延べ三三名が参加  
賛同署名一〇八二筆、  
御城印九二四枚販売

川県在住の支部長の方々を中心  
に、延べ三三名のボランティア  
の協力を得て江戸城天守再建の  
意義を訴えたところ、一〇八二  
筆の署名を集め、江戸城御城印  
を三種類合計で九二四枚（単価  
五〇〇円）を販売しました。



(上) 当会ブースでの賛同署名、御城印販売。  
(左) EXPO限定御城印右。

着していました。ちなみに府県ごとの小間総数を数えてみると、最多小間が愛知県と岐阜県、次いで福井県、岡山県、大阪府でした。東北・北海道や九州・四国からのブース出典は少なめでした。

贊同署名は、初日五六〇筆、二日目五二二筆と合計で千筆を超えました。前回より署名が増えたのは、コロナ蔓延が進んでいた年に比べると展示会に人が戻ってきたからでしょう。新しい御城印を従来品より多く刷りにしたうえ、展示会の開催日を印字したEXPO来場記念版として発売したところ四二三枚の売れ行きを示しました。

当会ブースでは、今回も神奈川県在住の支部長の方々を中心  
に、延べ三三名のボランティア  
の協力を得て江戸城天守再建の  
意義を訴えたところ、一〇八二  
筆の署名を集め、江戸城御城印  
を三種類合計で九二四枚（単価  
五〇〇円）を販売しました。

特筆するのは、五年前に三浦正幸先生（当会特別顧問）に編集してもらつて当会が発行した「寛永度天守復元調査研究報告書」を入手（当会に千円寄付いただくと一冊贈呈）した方が一九名に達したことです。天守正面図をカラー印刷した特製封筒に報告書を入れて、中身が絵でわかるようにした工夫によつてそれを手に取つてみたくなつたようです。

初日に当会特別顧問三浦正幸先生がブースに立ち寄つてくださいました。

ファミリーバザールも  
全面中止

昨年は、一〇月の神田古本ま  
つり、一月のファミリーバ  
ザールがコロナ禍のため中止さ  
れたので、イベントでの賛同署  
名の機会がお城EXPO2021  
1だけになりました。二〇二二年は

コロナの様子を見ながらも会員同士  
が交流できる場を復活させてゆきた  
いと思います。

（文／近藤一郎）



東御苑散策を小規模人數で  
実施しました。  
天守台前ではARアプリで  
記念撮影をしました。  
(上) 10月28日  
(右) 11月13日



## 神保町で43年 神田古書センター



神保町駅  
A6出口

## 特別寄稿

# 江戸城再建は人々の元気の源になる

衆議院議員 小野泰輔

昨年一一月三〇日、当会麹町支部長小野泰輔氏が衆議院選挙に日本維新の会から立候補され、見事に当選された。当選後、新人議員への交通通信費で疑問を呈され話題となり、衆議院予算委員会でも活躍を始めておられます。

今回、当会の江戸城再建運動へ激励と連帯の気持ちを寄稿くださいました。



小野泰輔衆議院議員

と東京の人々の元気の源となってくれることであります。熊本城も完全に復旧するまでまだ十数年かかりますが、江戸城も粘り強く再建をめざして頑張って参りましょう。

今後は港区観光協会等を通じて港区民対象の歴史散策等の提案もしていく予定です。なお今回訪問は渡辺支部長のお口添えで実現したものです。

(文/木川靜雄)

## 城は住む人の心の支え、熊本城の震災で実感

城はもちろん防御のために設けられたものですが、殊に日本の城というものは、その街に住む人々にとって、単なる要塞以上のものがあります。街のシンボル、アイデンティティ、そして心のよりどころ。

私は熊本県政に一二年携わりましたが、熊本の人々にとって、熊本城はまさにそのような存在でした。平成二八年四月一四日と一六日の二度にわたり、熊本は震度七の激しい揺れに襲われました。二回目の「本震」で、多くの石垣が崩壊し、天守の瓦もNHKの生中継でガラガラと

音を立てて崩れ落ちました。多くの県民が、なすすべなく崩れた熊本城を見て涙しました。

私は、そのとき熊本出身のエリート将校であつた石光真清の自伝「城下の人」に描かれていた、西南戦争時に熊本城が焼失した光景が目に浮かびました。熊本の人が皆、熊本城が焼けるのを見て、膝をがっくりついて嘆き悲しんでいたというのです。城はそこに住む人々の心の支えだったのです。

## 港区武井雅昭区長を島田理事長、太田会長らが訪問

昨年十一月二日、皇居を取り囲む区の一つ、港区役所(港区芝公園)に武井雅昭区長を、当会の渡辺俊之港第二支部長、東京みなどロータリークラブ福原秀美会長と共に当会の島田昌幸理事長、太田資暉会長、木川静雄理事がお訪ねしました。



**江戸城の再建は人々の元気の源になる**

江戸城は失われて永い時を刻んでいますが、復活したらきっとまた。江戸城は人々の元気の源になる

江戸城かわら版 新春号(第62号)

今回の訪問は、江戸城天守再建が、地元の千代田区や中央区と共に港区においても文化的、経済的な価値があること、そして区民の皆様に再建運動の認知と応援をいただくことが再建実

# 黒田涼の江戸〇東京歴史講座

## 家康と江戸城が築いた現代東京

第3回

### 外堀のおかげで進んだ東京の鉄道建設

黒田涼  
作家・江戸歩き案内人

東京の鉄道網に  
江戸城が貢献

現代都市の発展には交通機関の発達が欠かせません。具体的には鉄道や道路網がいかに充実しているかですね。東京では、ここでも江戸城の構造が貢献しています。

都心部の総武線、中央線の経路を見てください。中央線は新

宿と東京を結んでいますが、経路を見ると千駄ヶ谷あたりから急に北へ向きを変え、大きく遠回りしてお茶の水から神田通り東京につながります。一直線ならもとと近いのに！

間に皇居がありますのでここを横切るわけにはいかないのは地図を見ればわかりますが、これほど北に大回りしなくとも、赤坂から虎ノ門あたりを通り

ば、もっと短い距離で東京に接続できたはずです。実際、江戸時代の甲州街道のそのような道筋です。

#### 国有地・外堀を活用

実は大回りする利点がありました。それは外堀の存在です。四ツ谷から東の中央線、総武線からはだいたい車窓から外堀（神田川）が見えます。線路は外堀の端を通っているのです。

というのも、外堀は国有地でしたから用地買収の必要がありました。

せんでした。お金も大事ですが、住民を立ち退かせる必要がない

ので工期の短縮に大きく貢献しました。また堀は水を張るものですから堀端は平らです。少し埋め立てるか法面を崩せば、すぐ線路がひけたのです。

その後には牛込駅（現飯田橋駅）まで開業し、さらに翌年には複数化も完成します。

前で述べたように鐵道は通せません。北は上野止まり、南は新橋止まりの時代が長く続きました。これは江戸時代から続く東京第一の密集市街地に線路を引けなかつたからです。そこで政

府は新橋駅を現在地に移し、外堀内側、つまり国有地である江戸城側に路線を変更し、皇居の前に東京駅を作ることにしました。地図を見ると、東海道線などが浜松町から先で急に曲がっているのがわかります。

鐵道だけでなく高速道路も外堀などの堀のおかげで容易に完結しています。東京都心部の高速道路は、それまでの堀を埋め立てたり、高架化したりという場所が多いのですが、それらが銀座を通っていたら、新幹線の乗り入れは地下でなければ不可能だったでしょう。

このように東京の鐵道や高速道路の多くは江戸城の構造のおかげで完成しました。またまた家康様に感謝ですね。



(上) 都心部の総武線。中央線経路。  
(下) 飯田橋駅西口駅舎デッキからの眺め。左に江戸城外堀牛込門石垣が残り、右に外堀が残る。その間を中央線と総武線が通っている。



旧来の交通網との連携も有利

高速道路網にも  
外堀が貢献

さらに戦後新幹線を通す際、

京成八幡改札からゆっくり1分

家庭料理

赤とうがらし

営業時間 PM5:00～PM12:00 日曜定休日  
〒272-0021 市川市八幡 3-17 2F TEL047-323-1159

# 「和の心」を紐解く(その壹)

日輪寺住職 土藏利生

江戸城天守を平和のシンボルとして再建。その平和の意味を土藏師が解き明かされます。

## 和を以て尊しとなす

前回、江戸城築城の際に戊亥の方角の神社仏閣の再建を命じた太田道灌公の「不易」たる「和の心」に触れましたが、一体「不易」「和の心」とはどのような事であるかについて少しお話を「和の心」について2回に分けてお話致します。

「和を以て尊しとなす」と誰でも一度は耳にしたことのある言葉ですが、聖徳太子の「十七条の憲法」の第一条に書かれていた内容です。しかし原文全てを読まれた事のある方は、少ないのではないか。原文は漢文で書かれているようですが、幾つかの書物に書かれていた訳文から内容を整理すると「和を尊重し、争わないことを宗旨としろ。」

人は皆、党派を作るし、物事に精通している人は常には少ないものである。そのため、君主や父親に従わなかったり、近隣と対立が生じたりもする。然し、上に立つ者は和やかに、立場が下の者も睦まじく、物事を議論して内容を整えていけば、自然

と物事の道理に適うようになるし、何事も成し遂げることができるようになる。』

と書かれています。これは、日本書紀の「日本建国の祝詞」にも見られる、次の言葉と相通ずるところがあります。

八紘を掩いて字と為む  
吾れ必ず鋒刃の威を借らず

坐ながらにして

天下を平らげむ

「四方八方あまねく全ての世界を覆いて家、つまり家族としますよう」そして、それを達成す

る為に「私は、決して武器刀の武力を使わず、座ったままで全ての世界を平和に致しましょう」と訳されます。坐ながらにして平らげむ為に「言向け和す」と言われます。言向け和すとは、言靈としての言葉を以て全ての調和を計りなさいという意味になります。

「和」という文字には、「おだやかなこと」「のどかなこと」「仲良くすること」あるいは、「日本」そのものを表す意味があります。そうした和の心とは、「皆が納得できる状況を作り出すまでよくよく話し合い、物事を決めての世界を平和に致しましょる」事の出来る心が備わっている事でしょう。

此处で一つ問題があります。それは、日本語の難しさです。「和」と広辞苑で調べると前述の訳も書かれていますが、一番最初に「かふそくなく、よろしくにかなうこと」と見られます。この意味が、「和の心」の「和」の意味だと私は思っておりま

た素晴らしい言葉が残っている

事を知らない人が、多いかと思

いますが、それは、戦時中「八

紘一宇」と勝手に書き換えられ

に戦意高揚に使われた結果、GHQに消されてしまったから

に他なりません。そうした流れの中で、日本人が古来より大切にして来た「和」或いは「和の心」が生活の中から遠ざけられてしまったのです。

「和」という文字には、「おだやかなこと」「のどかなこと」「仲

良くすること」あるいは、「日本」そのものを表す意味があります。そうした和の心とは、「皆

が納得できる状況を作り出すまでよくよく話し合い、物事を決めての世界を平和に致しましょる」事の出来る心が備わっている事でしょう。

推古天皇十二年春正月始賜  
憲法十七條手書卷之  
其狀云

一曰以和為貴無忤爲宗人皆有黨亦少違者是以或不順君又乍違子鄰里然上和下睦諧於論事則事理自通何事不成

二曰萬物三寶三寶者佛法僧也則四生之終歸萬國之極宗何世何人非貴是法入雖右愚能教從之其不歸三寶何以直枉

三曰承詔必謹君財夫之臣則地之天覆地載四時順行萬氣得通

欲禮天則致壤耳是以君言臣承上行下靡故承詔必謹不謹自敗

四曰群邪百僚以禮為本其治民之本要在于禮上不禮而下弗辱下無禮以必有罪是以君臣有禮位

次不亂百姓有禮國家自治

五曰絕贊暴欲明辯訴訟其百姓之

聖徳太子の「十七条の憲法」



今は「平和の塔」と名を変えて建っているが、戦前、外国侵略に利用された「八紘之柱」。



聖徳太子像



浅草茶寮

一松

〒111-0034 東京都台東区雷門 1-15-1

Tel.03-3841-0333

# 浮世絵に見る江戸の子ども文化 [2]

## 二味線・踊り・打毬が大流行

### 諸芸稽古に励む 江戸の子ども

まず、江戸後期の著名な絵師・歌川広重の「諸芸稽古図会」を見ていただきたい。四枚組の浮世絵で、一枚に四場面ずつ合計十六種類、武士・町人を問わず、子どものお稽古風景がユーモラスに描かれている。ここにあげた一枚は、男子の弓・まい・馬術と、女子の踊りで、残りの三枚には男子の拳・鉄砲・生け花・茶の湯・読み物・うたい・まり・手習い・剣術、女子の琴・淨瑠璃・針仕事が登場している。拳は、右手の指三本を三種類の虫などに例え、ジャンケン同様に三すくみで勝ち負けを決める遊び。もちろん、手習いなど



「諸芸稽古図会」歌川広重 天保(1830-44)頃

男女を問わない稽古事もあるが、茶の湯や生け花は、もつぱら男子の心得であった。徳川泰平の世が続くなかった。芸事が盛んになるとともに、町人にも武芸を学ぶことが許されるようになつたのだ。特に、黒

船来航による国防強化のため、武家の二、三男や、町人も足軽になれる機会が増え、町道場も出世につながつたからだ。その事情は、天保・嘉永期に著された喜田川守貞『守貞漫稿』にこう記されている。

「江戸は特に小民の子といえども必ず一芸を熟せしめ、それを以て武家に仕えしめ、武家に任ざれば良縁を結ぶに難く、一芸を学ばざれば武家に仕ゆること難し。これによつて女子もつぱら三絃(二味線)琴の類を学ぶ。町人の娘であつても、芸事に習い、武家奉公が可能で、武家に奉公しつつそこで礼儀作法や家事も学び、さらに三絃や踊りの稽古もできた。武家が奉公人に芸能を習得させるのは、来客接待の余興に披露するためだが、年季が明けた娘には、家柄の良い町家からうちの嫁にと引手数多であった。さらに、武

中城正亮  
日本城郭協会顧問

「娘諸芸出世双六」も制作、「手習い」を振り出しに、上がりの「御殿(姫様)」までに修める諸芸をあげてある。唄・三味線・音曲発表会



「湯島音曲さらいの図」歌川国輝 安政5(1858)年



「玉花子の席書」鳥居清長 天明3(1783)年

「音曲の師匠につかす」とある。この母子の熱気が伝わる浮世絵大広間では、一門の芸事発表会で、娘の晴れ姿を見届けようと、家族一同が駆けつけたなか、右の赤い毛氈を掛けた床几の上では歌舞音曲が披露されている。座敷手前ではご馳走を食べおり、廊下には着付けをする親子もいる。このほか、町内ごとの盆踊りや、神社の祭礼など、芸事を披露する機会は日々あり、浮世絵にも祭礼や節句行事で着飾った子どもの踊る姿が、数多く残されている。

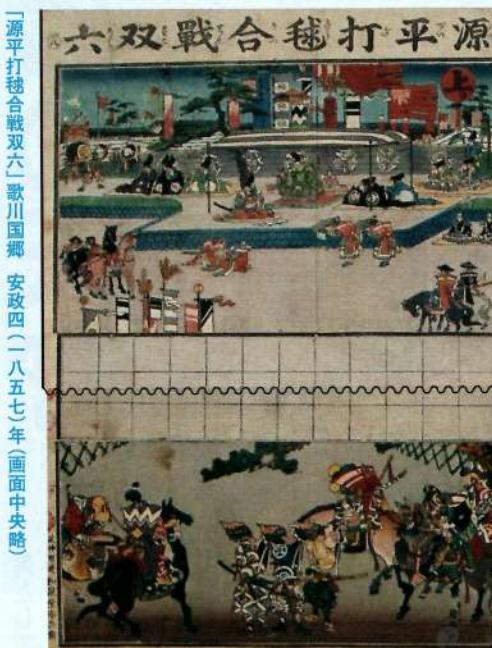
諸芸を学び、大評判になつた少女も現われる。役者絵・美人画で知られる鳥居清長の「玉花子の席書」が、その場面だ。席書とは、公開の席で書画の腕を振ることで、天明三(一七八三年)に浅草扇屋の娘・書家名玉花子が、父の病氣平癒を願つて一万枚の席書に取り組んでいた

る。見物人が押し寄せ、父の病氣も治つたという。いわば、ニユース版画だ。

## 馬が大人気で 打毬も浮世絵に

武術の稽古と言えばまず剣術で、幕末になると砲術も盛んになる。そんななか、珍しい子ども、打毬稽古の浮世絵を見つけた。立派な鞍をつけた馬に乗った武家の少年が、先端に網をつけた毬杖で紅白の毬を追つており、「子供あそび」の題が付けてある。調べると、歌川貞房の天保期の作品で、「子供あそび〈打毬〉」と呼ぶことにした。

打毬は、紅白に分かれた騎乗の数人が、庭の紅白の毬を毬杖ですくい取り、自分の陣の毬門に早く投げ入れ終えた方を勝ちとする競技だ。日本には古代中



図版▼江戸城天守の前庭で上覧打毬をする元武士・楊洲周延の浮世絵「千代田之御表」

浮世絵を調べると、江戸の子どもたちには馬が大人気で、乗馬が許されない町人の子も、竹竿に馬頭を付けた遊具「春駒」にまたがつての馬遊びや、打毬を双六にした「源平打毬合戦双六」で勝負を競い、馬尽しの浮世絵図鑑も楽しんだことが分かつてきた。

打毬の歴史を探して、平成五年には近代ボロの発祥地とされ

国から伝わり、平安時代には宫廷行事になっていた。いつたん廃れたが、八代将軍徳川吉宗が武芸奨励のために復活させて以来、各藩でも盛んに行なわれた。明治維新後、次第に衰えたが、徳川幕府の打毬は宮内庁主馬班が継承、八戸藩の加賀美流打毬、山形市豊烈神社の打毬とともに今に続く。土佐藩・阿波藩でも昭和初期まで受け継がれ、行なれていた。

浮世絵を調べると、江戸の子どもたちには馬が大人気で、乗馬が許されない町人の子も、竹竿に馬頭を付けた遊具「春駒」にまたがつての馬遊びや、打毬を双六にした「源平打毬合戦双六」で勝負を競い、馬尽しの浮世絵図鑑も楽しんだことが分かつてきた。

打毬の歴史を探して、平成五年には近代ボロの発祥地とされ

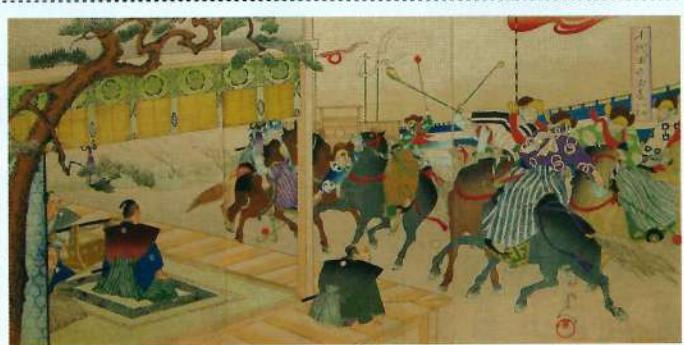
るインドのインパールを訪問、広々とした競技場や道具類を見学した。競技は滞在中に行なわれなかつたが、古代ペルシャ(イラン)の遊牧民に始まり、この地に伝わった打毬が、一九世紀半ばに駐留イギリス軍によつて母国に持ち帰られ、ポロとして世界に広まつたことが判明した。また、古くはペルシャからチベット経由で中国にも伝播、いち早く古代日本にも渡来したのだ。

その後、明治になつて江戸城の暮らしを回顧した元武士・楊洲周延の浮世絵「千代田之御表」シリーズに、「打毬上覧」を見付けて入手した。将軍臨席での打毬試合で、中央の赤い旗の下には衝立に丸い穴を開けた毬門が見えている。宮内庁の打毬でも、青い板壁の丸穴が毬門だ。八戸では、紅白それぞれ一本の柱でできた門がゴールで、かなり広い。

## 江戸城天守の前庭で上覧打毬をする元武士・楊洲周延の浮世絵「千代田之御表」

帰国後、東京世田谷の馬事公苑で「愛馬の日」に開催された宮内庁の打毬を初めて見学、次に八戸市の長者山新羅神社で、三社大祭の恒例行事である打毬を観覧した。ここでは、中高生

の再建なつての落成式では、その前庭に打毬馬場を特設し、徳川家当主や東京都知事を招き、古式豈かで国際性のある打毬をぜひ披露いただきたい。城郭建築とともに、江戸の伝統的な文化催事保存も願つてている。



# 歴史に残る名城の天守

第18回

## 小倉城天守

広大な城域と  
巨大な天守

関ヶ原の戦功によつて細川忠興は豊前（ぶぜん、福岡県東部）に転封となり、新たな居城・小倉城（北九州市小倉区）を築いた。築城は慶長七年（一六〇二）に着工され、慶長十五年までに天守が完成している。

小倉城は日本海に直面した広大な平城であつて、家臣（侍屋敷・侍町・足輕町）と町人（町屋）が集住する城下町全体を堀で取り込む総構を形成していた。そのため、かつての城域は二・七平方キロメートルにも及び、明治維新当時、江戸城に次いで全國第二位の超巨城だつた。もちろん史上最大の海城でもあつた。以前の細川氏の居城だつた。

宮津城も平城かつ海城であり、広大な平城の海城という形態は、細川氏の築城理念だつたよ

うである。小倉城は城内に大きな入江を取り込んで、当時の物流の大半を占めた海上輸送の港

焼してしまつたが、幕府上使に提出された巡見帳の写しから各階の間取りが復元できる。また、正保城絵図には、下重に破風が全くない層塔型の四重天守として描かれている。

小倉城天守は、水堀から立ち上がる高さ二十一メートルの壮大な天守台に建てられた四重五階の層塔型天守で、穴蔵はなく、小天守から上の複合式であつた。この天守台石垣は水堀に直面する例としては、史上最大の高さである。

一階（一重目）は長辺十五間半（三〇・五メートル）、短辺十間余（八十八畳）という天守史上で最大の部屋（江戸後期には天守方役所として使われていた）があつたが、これは座敷を城主着座の間として大勢の家臣らとの対面を行う儀式場だった

小倉城天守の一階平面は前代未聞であった。まず、このよう

な大型天守では、一階の入側（武者走り）は幅二間とするのが通常（姫路・松江・名古屋・江戸など）であるが、三重天守並みの幅一間半しかなく異例であった。そして身舎の部屋には、床（床の間）・違棚を備えた十二畳の座敷があり、その奥室は十畳の納戸（室町時代の御殿の寝室）となつていて。座敷と納戸を並べる古風な形式であつて、現存では犬山城天守の一階しか類例がない。

国最大の天守であつて、現存最大の姫路城大天守の一・五倍の一階面積であった。なお、天守一階は天守台から少し張り出している。

三浦正幸

広島大学名誉教授  
当会特別顧問

新式だつた。天保八年（一八三七）の本丸火災でその天守は類

独創的な  
唐造の天守



戸幕府が建てた天守を除けば全

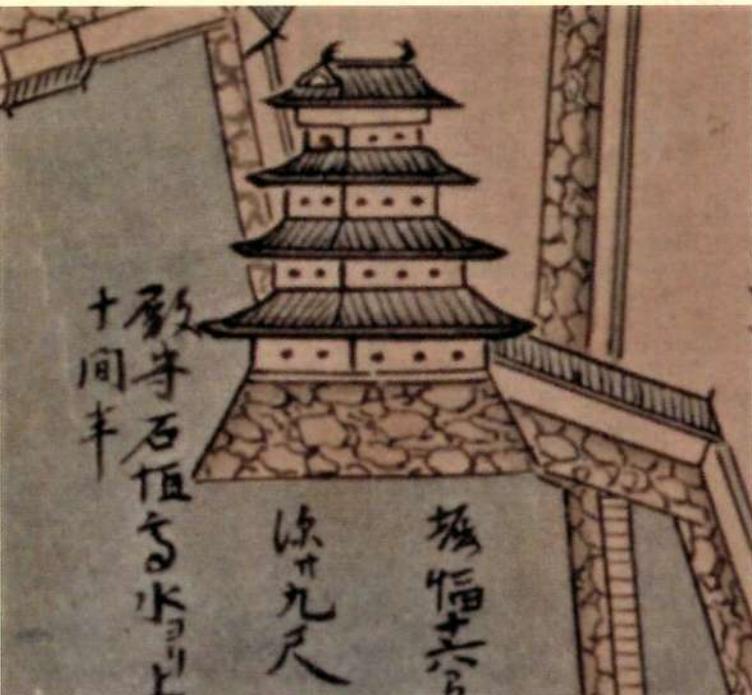
て建てられていた。

と考えられ、天守一階に本丸御殿のような構えを設けていたことになる。天守は織田信長が創始した高層の御殿建築に始まるので、その原初的形態を受け継いでいたともいえる。また、二階へ上がる階段室には湯殿（浴室）と揚がり場（脱衣所）があつたことが注目される。

二階（二重目）は大きく通減して十二間×十間、三階（三重目）は九間×七間、四階（四重目）は五間×五間である。長辺・短辺ともに一階より上階に向けて、三間半・三間・二間と通減率を小さくさせながら平面を縮小せたもので、層塔型天守の典型例であつた。ところが五階（四重目）は八間×六間であつて四階より外側に張り出している。その縁側の縁先に黒戸（黒塗りの引戸）三十六枚が建てられていたので、五階は黒段と呼ばれた。五階身舎の中央には三間四方、十八畳敷きの上段の間が置かれ、その周囲に四室が配されていた。最上階中央に上段の間を置くのは珍妙であるが、初期の天守における三間四方の最上階の規模を上段の間とした

ものと理解される。

外観は、正保城絵図の描写によると、四階には屋根がなく、その代わりに五階の縁側が外側に張り出していた。したがつて四重天守である。この特殊な構造については、唐造（からづくり）と呼ばれた。「唐」は中国という意味ではあるが、当時は、斬新なもの、高級なもの、珍しいものを「唐」と呼んでいた（例は唐破風・唐門・唐傘・唐紙・唐臼など）。近代になって、上階が張り出した小倉城天守の形式に対しても、「南蛮造」と命名されたが、唐造のほうが、唐造のほうが文化的によい名称である。



小倉城天守(正保城絵図)

だつたと考えられる。また、層塔型天守では、最上階の直下階

に本格的な屋根を設けると、その屋根が最上階外壁に高く上つてしまい、廻縁の床高が室内よりはるかに高い、見せ掛けの構造になつてしまうので、それを回避するためでもあった。この性能の良い唐造の構造は、佐賀城・津山城・高松城の天守造営の際に参考にされており、他城の天守に及ぼした影響は極めて大きかった。

## +One Living

リビングは特別。  
おうち時間が増えてその理由を思い出した。

家づくりをする人の多くはリビングドアにこだわります。

それは家族にとって特別な場所だから。

KAMIYAは普通のガラス戸よりも特別なドアを用意しました。

10年経っても「これにしてよかった」と思って欲しいから。

GOOD DESIGN

フルハイドア®の  
神谷コーポレーション

神谷コーポレーション株式会社

[本社] 〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋5-8-1 TEL:045-413-3511(代) FAX:045-413-3527

FULL HEIGHT DOOR®

www.fullheight-door.com

11

# 江戸の繁栄を支えた商店街の今昔 神田すずらん通り商店街

江戸の下町で発展し、現在まで続く商店街の歴史や特色をご紹介していきます。

千代田区内の商店街を紹介する企画として、一月二六日、千代田区商店街連合会会長である当会高山理事のご紹介で、歴史ある神保町の「すずらん通り商店街振興組合」大橋知広理事長（株東京堂代表取締役社長）を訪問し、商店街にまつわるお話を伺いました。

## 世界一の本の街になったすずらん通りの歴史

元禄年間に幕臣・神保長治が将军より神田小川町に邸地を賜つたことから「神保町」と呼ばれるようになります。

町人の街である神田は江戸時代より市街化が進み、明治一〇年頃からお茶の水・錦町・神保町付近に東京大学、法政大学、専修大学、中央大学、明治大学等、多くの官立・私立大学の前身が設立され、神田神保町の古書店街は明治時代の学校出現と共に始まったと言われており、今では約一五〇店舗の書店が立ち並ぶ世界最大の書店街とされています。

すずらん通りは神保町駅を最寄り駅とする靖国通りと白山通りに挟まれた延長約二六〇mの路線型の商店街で、近隣の学士会館には

「東京大学発祥の地」の石碑があります。

大正時代より商業的にも早くから学生対象の商店街が形成され、書籍・楽器・飲食等学生の街神田に相応しい特色のある業種、店舗が立ち並ぶ繁華街として発展してきました。名前の由来は、大正四年頃東京で初めてすずらん型の街路灯が設置されたことによるものと思われます。

## 書籍、画材など専門店が集積

商店街の核となる複数の大規模書店をはじめとして専門書籍を取り扱う書店、画材他の文化的な専門店が集積している極めて専門的な業種構成となっています。業種構成は書籍・画材他カルチャーリー関連二四店三五%と、飲食二七店三九・七%とで全体の約七五%を占めますが、創業一三年の文具店、同

このコロナ禍でメインイベントの「すずらんまつり」（五月）、神田古本まつりの協賛イベントとして神田すずらん通り・さくら通りで開催される「ブックフェスティバル」（一〇月）は残念ながら二年続けて中止となっていますが、今年こそ再開を果たしたいとの大橋理事長の強い想いを感じました。

（文／木川静雄）

連合会を結成し、二〇〇六年春より各地ですずらん祭りを催行しています。

## 自由な精神、昭和ロマン息づく町としての発展を目指す

現在もその自由な精神、昭和ロマンと歴史を受け継ぎながら、新たな活力で明るく開放的な街、そして町と人が気軽に触れ合える商店街づくりをオール会員で目指しています。

（文／木川静雄）



## 千代田区商店街連合会

お買物は  
千代田区内44の商店街で！

### 事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21  
ちよだプラットホームスクエア4階  
電話03-5281-1171 FAX03-5281-1178

江戸城天守再建を応援します



神田すずらん通り。手前左が東京堂。



## 投稿、提案、当会イベント情報、支部活動報告などを隨時掲載します。

# 会員のひろば

**東京の繁栄は  
江戸城築城が契機**

坪田真人(千葉県)

子供の頃、一番最初に知った城の名前は江戸城でした。天守閣がないと知った時は落胆したものです。職場のある九段下は徳川家康入府前、わずか十七戸の集落だったそうで、現在ではとても考えられません。今日の東京、および日本は繁栄は江戸城築城が契機になつたと思います。その象徴たる天守の再建を期待しています。

### 東京の空に 江戸城天守の雄姿を

村木利雄(東京都)

ヨーロッパの名立たる都市には、必ずその中心地に中世に建てられた立派な教会が存在し、市民はその歴史的建造物を誇りとしています。首都東京には、それに匹敵するものが無い事を淋しく思つておりました。江戸城天守こそ、それに相応しいものではないでしょうか。東京の空に、日本の伝統文化の象徴として江戸城天守の勇姿を見ることを夢見て、貴会に参加させて頂きました。



千代田区日中友好協会



伝統と文化そして創造と革新

日本・東京の中心から日中友好の情報と活動を広げる

#### 事業内容

- ◆ 日本からの訪中団の派遣と斡旋及び中国からの訪日団の受け入れと斡旋
- ◆ 在日中国人留学生の支援事業
- ◆ 日中両国との友好都市間の文化・産業交流の推進
- ◆ 在日華僑及び華人との交流活動及び支援と協力
- ◆ 中国における環境の保全、保護及び環境に関する協力
- ◆ 文化、芸術、教育、科学技術及びスポーツ等の公演、展示会及び公演等の開催
- ◆ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

#### お問い合わせ

千代田区日中友好協会 事務局

所在地: 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-2-13

TEL: 03-3861-0635 FAX: 03-3861-0636

E-mail: info@jcfa-chiyoda.jp

HP: http://www.jcfa-chiyoda.jp/



※本号は公益財団法人公益推進協会から助成金を受けて作成しました。

## 江戸城天守を再建する会 入会案内



364年前に焼失した江戸城天守を、東京のシンボルとして甦らせたい。そんな思いを共有する人たちが集うNPO法人です。2006年NPO法人設立。当会主催の各種イベントや講演会のご案内をするほか、会報『かわら版』(年4回)をお届けします。

会長：太田資暁（太田道灌公18代子孫）  
理事長：島田昌幸（テレビ東京特別顧問）  
年会費：正会員（個人）10,000円  
正会員（法人）100,000円  
賛助会員（個人）3,000円  
賛助会員（法人）50,000円

### 入会手続

- 1 ホームページ（クレジットカード）
  - 2 ゆうちょ銀行・払込取扱票
- ▶詳しくは当会事務局へお問合せください。

# 事務局 からの お知らせ

## 住所変更届けのお願い

ご住所・電話番号などが変更した場合、ファックスや電話で早めにご連絡ください。会からのお知らせが届かないかもしれません。

## メールアドレス登録のお願い

メールアドレスをお持ちの方は事務局にメールをお送りください。イベント等の情報を届けます。

## 新規会員の勧誘にご協力を

当会の新規会員募集はコロナ禍で停滞していますが、新年から、この2年に及ぶ運動の遅れを取り戻すべく、当会の諸事業とともに、会員募集活動も再開していきます。皆様のお力添えをお願いします。



## 会費納入のお願い

それぞれの会員の皆様のご入会前月に次年度の「会費納入のお願い」をお送りしています。「協力のほどをお願い申し上げます。

## 年会費納入法

◆会費納入や寄附金の決済は、クレジットカードにも対応しています。カード決済ご希望の方は、当会ホームページからどうぞ。



自動継続をご希望の方は、HPの「グレジットカードによる継続会員のお支払い受付開始」から手続きください。

◆年会費自動払込（ゆうちょ銀行）  
当会では、ゆうちょ銀行口座から年会費自動払込を行っています。

郵便局に出向く必要がなく大変便利です。ぜひご利用ください。ご希望の方は事務局までご連絡ください。申込書をお送りします。

認定NPO法人に認定されたことにより、当会への寄付金は税の控除が受けられるようになりました。  
寄付金をお願いしていましたが、昨年一二月六日に東京都から当会は認定NPO法人に認定されましたので、個人法人にかかわらず直接当会にご寄付ただいたくことにより、税制上の優遇措置が受けられます。ぜひご利用ください。詳細は当会のホームページで「寄付」の欄をご覧ください。

## 『かわら版』への広告募集

本誌への広告は、法人個人を問いません。名刺広告は税別一円、その他広告は税別三万円」となっています。詳しくは事務局にお尋ねください。

## ●公式YOUTUBE チャンネル

当会ホームページ右の「YouTube公式チャンネル」からオンライン講演シリーズ「江戸城天守物語全10回」「江戸城総集編」「松平定知江戸城解説シリーズ」「江戸城内部動画」、「全国お城物語」などを公開しています。

※「かわら版」への投稿、提案、お問合せは、事務局宛に郵便・FAXまたはメールにてお願いします。  
〒101-0065  
東京都千代田区西神田2-5-7-505  
E-mail=info@npo-edojo.org

## ＼千代田区観光協会観光大使／

# 限定リラックマグッズ、販売中！



クリアホルダー

300円（税込）



付箋（1組2枚入り）

350円（税込）



ボールペン

600円（税込）



東京大神宮  
リラックマ絵馬

初穂料 500円

販売場所 | 千代田区観光案内所（九段南1-6-17） 営業時間：10:00-18:00  
定休日：第4日曜

東京大神宮（富士見2-4-1）で授与しています！

©2022 San-X

**WE  
ARE  
GREEN**

**TOKYU FUDOSAN HOLDINGS GROUP**



 **東急不動産**

東急不動産は、東急不動産ホールディングスの一員です。

BSテレ東  
BSテレ東4K 7ch 全国無料放送

素敵な街を発見しよう。



「テレワーク」や「ワーケーション」が広がるいまこそ、  
都会を出て暮らしたい！  
そんな街が日本にはたくさんあります。  
“ビヨーンと”東京を飛び出して見つけにいこう。

【出演】 中村雅俊 伊藤聰子

BSテレ東 毎週水曜よる10時!!

公式サイトはこちら▶



江戸城かわら版 新春号 Vol.62 令和4 (2022)年1月10日発行 発行所／認定NPO法人江戸城天守を再建する会  
発行人／島田昌幸 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-505 TEL.03-6423-1882 FAX.03-6423-1897  
Mail = info@npo-edojo.org URL = http://npo-edojo.org Facebook = http://www.facebook.com/npoedojo